

彩の国さいたま芸術劇場提携プログラム
彩芸 Blossam room. Onaya Rion / 女屋理音

— 身体と音を探る — vol. 1

「朝ぎりの中に」

2025年1月11日（土） 12日（日）

彩の国さいたま芸術劇場 大稽古場

振付・出演：女屋 理音

作曲・演奏：家坂 清太郎（Drums）

「朝ぎりの中に」

振付家・ダンサーである女屋理音が、ミュージシャンや他のダンサーを招いて、音楽と身体の関係性を探る企画第一弾。今回は、詩人であった女屋の祖母が詠んだ一編の詩を主題に置き、ドラマーの家坂清太郎と共に、詩に描かれた情景を空間に浮かび上がらせる。視覚、聴覚、そして震える空気を捉える皮膚感覚に、直接的に働きかける作品上演に挑戦する。



Photo: Koji Iida

女屋理音

3歳より、高崎バレエスタジオにて瀬山紀子にクラシックバレエを師事。お茶の水女子大学在学中はピナ・バウシュを中心に作家研究を行いつつ、ダンサーとして様々な振付家の作品に参加する。同時期に自身の作品を創り始め、2021年横浜ダンスコレクションにて最優秀新人振付家賞を受賞。2023年には自身のカンパニーを立ち上げ、初の主催公演を実施する。近年はミュージシャンやパフォーマーなど、ジャンルにとらわれない作品創作に挑戦している。



家坂清太郎

幼少期に音楽の持つエネルギーに魅了され、13歳でドラムを始める。10代後半から、あらゆるジャンルのバンドで活動し、30歳で村上“PONTA”秀一のアシスタントを経て人間を学ぶ。その後はさまざまなアーティストのライブ・サポートやレコーディングに参加し、大型フェスや全国各地での演奏活動を行いつつ、現在では、音楽講師として後進の育成にも力を注ぐ。今もなお、初期衝動である音楽の持つエネルギーを求めて、多方面で精力的な活動を展開中。

振付・出演：女屋理音

作曲・演奏：家坂清太郎 (Drums)

舞台監督：河内崇、北野ひかり (URAK)

照明：福永将也

音響：中村嘉宏

制作：後藤かおり

日時

2025年1月11日 (土) 17:00

12日 (日) 12:30

16:30 (全3回公演)

※開場は開演の20分前。受付開始は開演の40分前。

※未就学児入場不可。

※上演時間は約45分を予定しています。

※終演後、観客とのディスカッションを含めたアフタートーク (15分程度) を行います。

会場

彩の国さいたま芸術劇場 大稽古場

埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1 (JR埼京線与野本町駅より徒歩7分)

<https://www.saf.or.jp>

チケット料金 (全席自由・税込)

一般：2,500円

U-25*：2,000円

*公演時、25歳以下対象。入場時要身分証明書提示。

※当日券は各券種+500円

※営利目的での転売を禁止します。

チケット発売日

[一般] 2024年10月20日 (日)

[SAFメンバーズ] 2024年10月19日 (土)

主催：room. Onaya Rion

提携：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 (彩の国さいたま芸術劇場)

チケット取扱い

[WEB]

SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

Peatix (当日精算) <https://onayarion-asagiri.peatix.com>

[電話]

SAFチケットセンター 0570-064-939

(劇場休館日を除く10:00~18:00)

[窓口]

彩の国さいたま芸術劇場 (休館日を除く10:00~18:00)

埼玉会館 (休館日を除く10:00~18:00)



SAFオンラインチケット



Peatixチケットページ

お問い合わせ▷room. Onaya Rion

Mail: room.onaya.rion@gmail.com



room. Onaya Rion
公式HP



女屋理音
Instagram



room. Onaya Rion
公式X